

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	職員間でさらに、理念の意味の共有を深めていくための話し合いを期待したい。	理念のひとつである「その人らしさ」を追求するため、各ユニットが利用者様個々の本来のその人らしさを職員間で情報共有し、その実現のため定期的にケアの見直しを行っていく。	定期的なケア会議の実施	既に実施を開始
2	6	介護度の進行も意識して、現在のケアをあたり前のことと捉えず、今後起こりうる状況を鑑みて問題意識を持った話し合いを期待したい。	現在のケアを漫然と継続することのないように定期的に各ユニットでケア会議を開催し利用者様個々のケアの見直しを行っていく。	定期的なケア会議の実施	既に実施を開始
3	11	職員自身による自己評価及び自己目標等を報告できる機会や、場づくりの環境を期待したい。	毎年年度初めに、各職員、年度目標を全体会議で発表している。今後文章で残し年度目標に対する自己評価を行い次年度に繋げていく。	年度初めに昨年度の自己目標に対する自己評価と今年度の目標を発表し文章に残す。	3ヶ月
4	26	各記録とプラン目標等と関連づけた一貫性のある記録となるよう話し合うことを期待したい。	介護記録については丁寧にケアプランを確認しながら記録している。実地指導や前回まではほめて頂いており記録については当面現状を維持していく予定。	現状維持	ヶ月
5	35	ホーム独自の訓練にも近所の呼びかけや参加要請を期待したい。	自治会の方々にご協力をいただけるよう努めていく	自治会にご協力いただき防災訓練の予定を回覧版に載せていただく。	次回

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。